



吸排気弁

NAV-S / NAV-ODCⅡ / NAV-ODCⅢ



NAV-S 20
小型コンパクト設計



NAV-ODCⅡ 25
NAV-ODCⅡ 25×20
充水時の排水量を大幅低減
弁座漏れを防ぐゴミかみ防止構造



NAV-ODCⅢ 25
NAV-ODCⅢ 25×20
Ⅱ型高性能タイプから、
排水配管取付時の吸気量約50%UP!

機能

■急速多量吸気(負圧破壊)機能

断水などにより給水立て管内に発生する負圧を、多量の空気を急速に吸い込むことで解消し、末端からの逆流を防ぎ、管路や直結器具を保護します。

立て管口径毎の必要吸気量とNAV吸気性能

立て管口径 (mm)	必要吸気量 (L/min)		NAV 吸気性能 (L/min)
	名古屋市及び都市機構の基準*1	東京都の基準	
20	90	90	NAV-S 20[425] 1台で40mm立て管に対応
25	150	150	
30	240	210	
40	420	330	
50	—	540	*2 NAV-ODCⅡ 25×20[833] 1台で東京都基準の50mm立て管に対応
	840	—	NAV-ODCⅡ 25[960] NAV-ODCⅢ 25×20[1000] NAV-ODCⅢ 25[1060] 1台で50mm及び東京都基準の75mm立て管に対応
75	—	930	複数個使用
100	—	1500	
150	—	3400	

・吸気量は弁差圧2.9kPa時の値です。

*1 名古屋市及び都市機構 (UR) の基準は、スウェーデン吸気性能基準と同値。

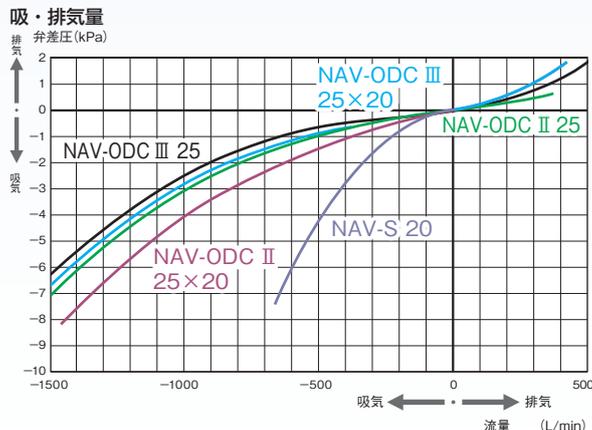
*2 NAV-ODCⅡ 25×20は、NAV-ODCⅡ 25にGユニオン本体25×20を組み付けたもの。

*3 NAV-ODCⅢ 25×20は、NAV-ODCⅢ 25にGユニオン本体25×20を組み付けたもの。

■自動空気抜き(圧力下排気)機能

給水立て管を上昇してくる空気を自動的に排出し、空気溜りを解消します。垂直、5°傾き、ともに自動空気抜き良好。

■充水時の排気機能



仕様

- 使用流体: 水道水(常温)
- 使用圧力: 0.05 ~ 1.0MPa
- 耐圧: 1.75MPa以下

認証登録

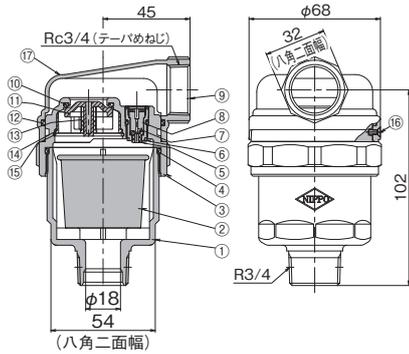
- 認証機関: 公益社団法人 日本水道協会 品質認証センター
- 適合性能: 耐圧・浸出・耐久
- 認証番号: E-471



■立て管内部を十分洗浄してから、吸排気弁を取付けてください。
■維持管理が必要な器具ですので、手が届き、かつ十分なメンテナンススペースを確保してください。
(裏面の「設置例」参照)

NAV-S 20 NAV-S・I (排水配管接続部：管用テーパめねじ)

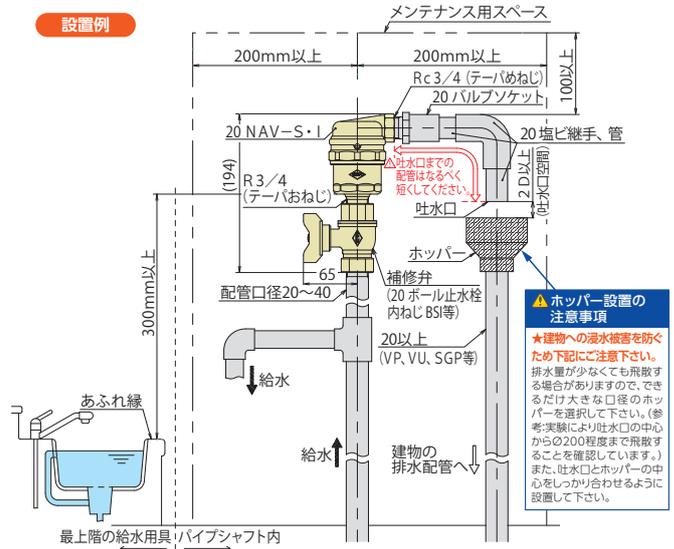
構造・寸法



■主要部品表

品番	部品名	材質
1	本体	CAC911
2	フロート弁体	NBR+フェノール樹脂
3	ボンネット	CAC911
4	Oリング	NBR
5	小空気孔パッキン	NBR
6	小空気孔パッキンホルダ	CAC406C
7	小空気孔パッキン押え	CAC406C
8	Oリング	NBR
9	カバー	CAC911
10	Oリング	NBR
11	大空気孔弁体	POM
12	Oリング	NBR
13	大空気孔ばね	SUS304
14	弁箱	POM
15	C型穴付輪	SUS304
16	十字穴付皿小ねじ	SUS304
17	注意喚起ラベル	合成紙

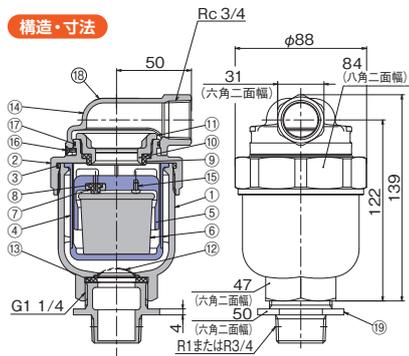
設置例



▲ホッパー設置の注意事項
★建物への漏水被害を防ぐため下記にご注意下さい。
 排水量が少なくても飛散する場合がありますので、できるだけ大きな口径のホッパーを選択して下さい。(参考実験により吐水口の中心からの200程度まで飛散することを確認しています。)また、吐水口とホッパーの中心をしっかりと合わせるように設置して下さい。

NAV-ODCII 25

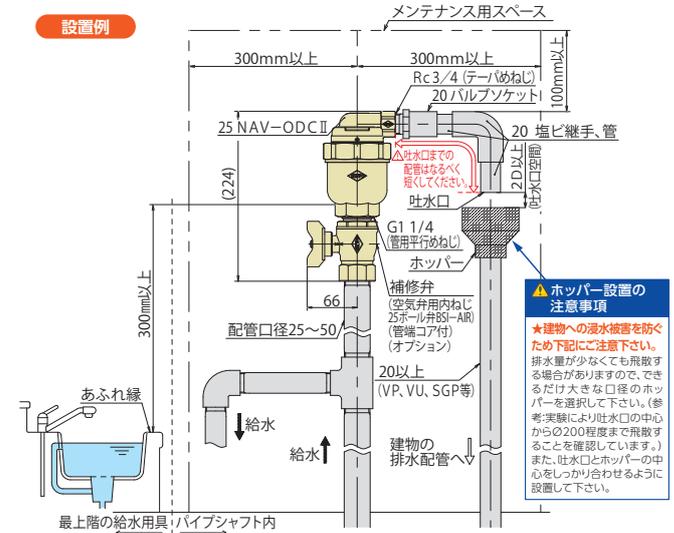
構造・寸法



■主要部品表

品番	部品名	材質
1	本体	CAC911
2	ボンネット	CAC911
3	Oリング	NBR
4	パケット	POM
5	遊動弁体	PP
6	フロート弁体	NBR+フェノール樹脂
7	小空気孔パッキン	NBR
8	小空気孔パッキン押え	PP
9	大空気孔パッキン	NBR
10	大空気孔パッキン押え	CAC406C又は鉛レス青銅連締棒
11	キャップ	CAC406又はCAC911
12	ストレーナ	SUS304
13	パッキン	NBR
14	外部排水用カバー	CAC406又はCAC911
15	樹脂ビス	PC
16	十字穴付皿小ねじ	SUS304
17	Oリング	NBR
18	注意喚起ラベル	合成紙
19	銅管ユニオン	CAC911

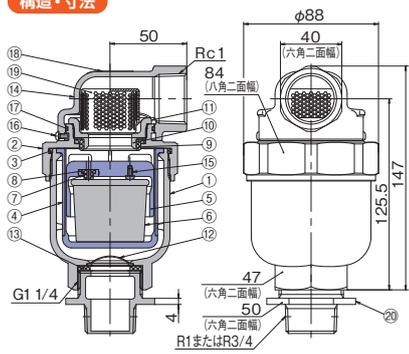
設置例



▲ホッパー設置の注意事項
★建物への漏水被害を防ぐため下記にご注意下さい。
 排水量が少なくても飛散する場合がありますので、できるだけ大きな口径のホッパーを選択して下さい。(参考実験により吐水口の中心からの200程度まで飛散することを確認しています。)また、吐水口とホッパーの中心をしっかりと合わせるように設置して下さい。

NAV-ODCIII 25

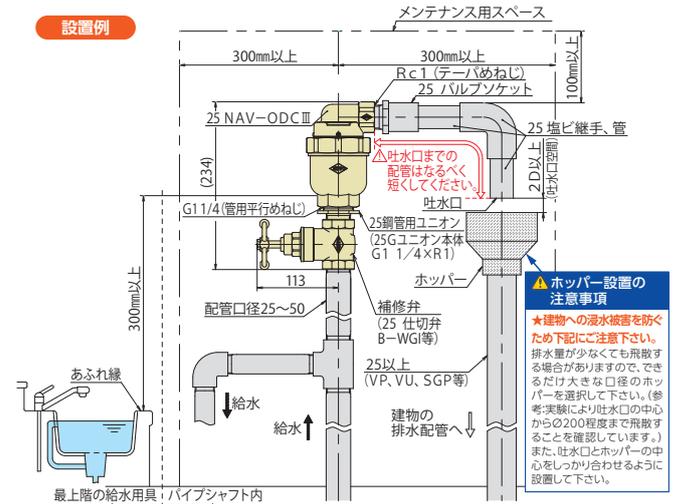
構造・寸法



■主要部品表

品番	部品名	材質
1	本体	CAC911
2	ボンネット	CAC911
3	Oリング	NBR
4	パケット	POM
5	遊動弁体	PP
6	フロート弁体	NBR+フェノール樹脂
7	小空気孔パッキン	NBR
8	小空気孔パッキン押え	PP
9	大空気孔パッキン	NBR
10	大空気孔パッキン押え	CAC406C又は鉛レス青銅連締棒
11	キャップ	CAC406又はCAC911
12	ストレーナ	SUS304
13	パッキン	NBR
14	外部排水用カバー	CAC406又はCAC911
15	樹脂ビス	PC
16	なべ小ねじ	SUS304
17	Oリング	NBR
18	注意喚起ラベル	合成紙
19	整流ネット	ASA
20	銅管ユニオン	CAC911

設置例



▲ホッパー設置の注意事項
★建物への漏水被害を防ぐため下記にご注意下さい。
 排水量が少なくても飛散する場合がありますので、できるだけ大きな口径のホッパーを選択して下さい。(参考実験により吐水口の中心からの200程度まで飛散することを確認しています。)また、吐水口とホッパーの中心をしっかりと合わせるように設置して下さい。

保守・点検

吐水口で排水が認められる場合、製品に同梱されている「取付け・取扱い説明書」の記述に従って分解し、ごみ等の異物を除去して弁内部の点検を行ってください。



株式会社
日邦バルブ

素敵な創造～人へ・未来へ

日邦バルブ

本社・松本工場 〒399-8750 松本市笹賀 3046
 北海道工場 〒059-1362 苫小牧市柏原 6-120

<https://www.nippov.co.jp/>

お問い合わせ先

東京 TEL.03-5338-2231 松本 TEL.0263-50-5221
 札幌 TEL.011-232-0471 名古屋 TEL.052-735-6511
 仙台 TEL.022-213-3177 大阪 TEL.06-6210-2563
 北関東 TEL.0283-22-7547 広島 TEL.082-232-8117
 神奈川 TEL.042-741-7121 福岡 TEL.092-472-5128

ISO 9001・14001 認証取得

このカタログに記載した内容は予告なく変更することがあります。また、許容差のない数値は標準値を示します。呼び寸法・呼び径と実寸法は同一ではありません。

1904.2000S